

住宅マスタープラン策定に向けたアンケート

以下の設問にご協力ください。

設問に応じて、該当する番号に○を付けてください。

1. ご自身・ご家族について（※ここでいう家族とは、同じ家に住む全員のことです）

設問1 お住まいの地区はどこですか。

- | | | |
|------------|---------|----------|
| ① 殿ヶ谷地区 | ② 石畑地区 | ③ 箱根ヶ崎地区 |
| ④ 長岡地区 | ⑤ 元狭山地区 | ⑥ 武蔵野地区 |
| ⑦ 地区がわからない | | |

設問2 あなた(宛先人)の年齢を教えてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ① 20歳～24歳 | ② 25歳～34歳 | ③ 35歳～44歳 |
| ④ 45歳～54歳 | ⑤ 55歳～64歳 | ⑥ 65歳以上 |

設問3 何人家族ですか。

- | | | |
|------|------|--------|
| ① 単身 | ② 2人 | ③ 3人 |
| ④ 4人 | ⑤ 5人 | ⑥ 6人以上 |

設問4 どなたと一緒に住んでいますか。一緒に住んでいる家族について教えてください。

あなた(宛先人)の視点に立って、当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- | | | |
|---------|-------|----------|
| ① 単身 | ② 配偶者 | ③ 子 |
| ④ 父親 | ⑤ 母親 | ⑥ 祖父母 |
| ⑦ 兄弟・姉妹 | ⑧ 孫 | ⑨ その他() |

設問5 子育て世帯の方にお聞きします(18歳以下のお子さんがある世帯)。

お子さんの年齢区分はどれに当たりますか。当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ① いない | ② 就学前 | ③ 小学生 |
| ④ 中学生 | ⑤ 高校生 | |

設問6 将来、親との同居・近居を考えていますか。

- | | | |
|----------------|-------------|----------------|
| ① すでに同居・近居している | ② いずれ同居したい | ③ いずれ二世帯住宅にしたい |
| ④ 親の近くに住みたい | ⑤ すでに他界している | ⑥ 考えていない |

設問7 家族全員の年収はどのくらいになりますか。

- | | | |
|--------------------|--------------------|------------------|
| ① 100万円未満 | ② 100万～200万円未満 | ③ 200万～300万円未満 |
| ④ 300万～500万円未満 | ⑤ 500万～700万円未満 | ⑥ 700万～1,000万円未満 |
| ⑦ 1,000万～1,500万円未満 | ⑧ 1,500万～2,000万円未満 | ⑨ 2,000万円以上 |

2. お住まいについて

設問8 今の住まいの満足度はどのくらいですか。

- | | | |
|--------|--------|-------------|
| ① 満足 | ② まあ満足 | ③ どちらとも言えない |
| ④ やや不満 | ⑤ 不満 | |

設問9 今の住まいは、どれに該当しますか。

- | | | |
|----------------|-------------|---------------|
| ① 持ち家(戸建て) | ② 持ち家(共同住宅) | ③ 民間賃貸住宅(戸建て) |
| ④ 民間賃貸住宅(共同住宅) | ⑤ 社宅(戸建て) | ⑥ 社宅(共同住宅) |
| ⑦ 公営住宅 | ⑧ その他() | |

設問10 今の住まいは、いつ建てた建物ですか(持ち家でない方はおおよそで構いません)。

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| ① 昭和30年以前 | ② 昭和30年代 | ③ 昭和40年代 |
| ④ 昭和50年～56年 | ⑤ 昭和57年～平成12年 | ⑥ 平成13年～19年 |
| ⑦ 平成20年代 | ⑧ 平成30年以降 | ⑨ 不明 |

設問11 今の住まいの広さを教えてください。

- | | | |
|----------------------------|--------------------------|----------------------------|
| ① 25㎡未満
(15畳未満) | ② 25～30㎡未満
(15～18.5畳) | ③ 30～40㎡未満
(18.5～24.5畳) |
| ④ 40～50㎡未満
(24.5～30.5畳) | ⑤ 50～75㎡未満
(30.5～46畳) | ⑥ 75～100㎡未満
(46～61.5畳) |
| ⑦ 100～125㎡未満
(61.5～77畳) | ⑧ 125㎡以上
(77畳以上) | |

設問12 今の住まいの設備について教えてください。

環境に配慮した設備はありますか。当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- | | | |
|------------|---------|----------|
| ① 太陽光パネル発電 | ② エコ給湯器 | ③ LED照明 |
| ④ 断熱住宅 | ⑤ 電気自動車 | ⑥ その他() |
| ⑦ ない | | |

設問 13 今の住まいにバリアフリー設備はありますか。

当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① 手すりがある(1箇所) ② 手すりがある(2箇所以上) ③ またぎやすい高さの浴槽
④ 室内に段差がない ⑤ 車いすで室内を移動できる ⑥ その他()
⑦ ない

3. 災害への備えについて

設問 14 自然災害への備えは行っていますか。

備蓄や備えているもので、当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① 食料・水 ② 衛生用品 ③ 携帯トイレ
④ 照明器具 ⑤ 医薬品 ⑥ ラジオ
⑦ ポータブル電源 ⑧ その他() ⑨ 備えていない

設問 15 昭和 56 年以前に建てた戸建ての持ち家にお住まいの方にお聞きします。

瑞穂町では地震対策として、旧耐震基準の住宅(昭和56年5月31日以前に着工)を対象に、耐震診断や耐震改修工事を行う場合に、助成金(約1/2)を交付しています。
この助成金を活用してお住まいの診断や改修を行いたいですか。

- ① 行いたい ② 興味があり検討したい ③ どちらとも言えない
④ 興味はない ⑤ すでに診断・改修を行った ⑥ 対象の住宅ではない

4. 今後の住まい方について

設問 16 今後の住まい方(居住意向)についてお聞きします。

今の住まい(家)にこれからも住み続けたいですか。

- ① 住み続けたい ② しばらく住み続けたい ③ どちらとも言えない
④ 転居したい

設問 17 設問 16 で「③どちらとも言えない」「④転居したい」とお答えいただいた方

にお聞きします。転居するなら戸建てか、マンションなどの共同住宅どちらがよいですか。

- ① 戸建てがよい ② 共同住宅がよい ③ どちらとも言えない

設問 18 設問 16 で「③どちらとも言えない」「④転居したい」とお答えいただいた方

にお聞きします。転居したい理由について当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① 広い家に住みたい ② コンパクトな家に住みたい ③ 設備の整った家に住みたい
④ 利便性の良い場所に住みたい ⑤ 静かな場所に住みたい ⑥ 今より安い家賃に住みたい
⑦ 親や親族と同居・近居したい ⑧ 施設などに入居したい ⑨ その他()

5. 空き家について

設問 19 近年、空き家問題が話題となっています。身近に空き家問題を感じていますか。

- ① 身近に感じている ② あまり感じていない ③ 感じていない

設問 20 ご自宅の周辺で将来、空き家になりそうな建物はありますか。

- ① ある ② ない

設問 21 町内で周辺の住宅環境に悪影響を及ぼしそうな空き家を見たことはありますか。
当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① 建物が倒壊しかけている ② 窓や雨樋が壊れている ③ 隣地への草木の越境
④ 落書きがある ⑤ 不法侵入がある ⑥ ゴミ屋敷になっている
⑦ 動物が住み着いている ⑧ その他() ⑨ 見たことはない

設問 22 町で空き家問題に取り組むうえで、何が有効だと思いますか。
当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① 周知・啓発活動 ② 相談窓口の設置 ③ パトロール
④ その他()

設問 23 周知・啓発活動を行う場合、有効な媒体は何だと思いますか。
当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① 広報紙 ② ホームページ ③ ポスターやチラシの配布
④ 町内会の回覧 ⑤ SNSによる発信 ⑥ その他()

設問 24 瑞穂町は NPO 法人空家・空地管理センターと連携し、空き家所有者向けに総合相談窓口
(☎0120-336-366)を設置しています。困りごとがあった際、どのような相談をしたい
ですか。当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① 相続 ② 維持管理 ③ リフォーム
④ 賃貸(資産運用) ⑤ 住宅利用(地域交流の場) ⑥ 解体
⑦ 売却 ⑧ その他()

設問 25 空き家としない、または、空き家となった住宅を適切に管理していくためには、
何が有効だと思いますか。当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- ① エンディングノート※の作成 ② 親族間での話し合い ③ 事前の相続手続き
④ 相続後の共有名義を避ける ⑤ その他()

※エンディングノート：自分に何かあった時に備えて、家族が様々な判断や手続きを進める際に必要な情報
を残しておくためのノート

6. その他

設問 26 瑞穂町の今後の住環境(住みやすい環境づくり)を考えるうえで、何が大事だと思いますか。
当てはまる選択肢すべてに○を付けてください。

- | | | |
|-----------|---------------|-------------------------------|
| ① 防災・減災対策 | ② 空家対策 | ③ 居住支援 |
| ④ 福祉支援 | ⑤ 子育て支援 | ⑥ 環境対策 |
| ⑦ 交通サービス | ⑧ 多摩都市モノレール延伸 | ⑨ その他() |

7.自由意見

設問 27 自由意見の記載欄です。ご回答の補足や、住宅施策に関して
ご要望など有りましたらご記入ください。

設問は以上です。

ご協力ありがとうございました。